

受 験 番 号					

氏 名	

2017(平成29)年度
放送大学大学院博士後期課程
文化科学研究科 文化科学専攻

生活健康科学プログラム

筆記試験問題（小論文試験）

試験日：2016（平成28）年10月2日（日）
試験時間：13時00分～ 15時00分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子は開かないでください。
2. 解答には、HB又はBの黒鉛筆かシャープペンシルを使用してください。
3. 配付されるものは、「問題冊子1冊」「解答用紙3枚」及び「下書き用紙3枚」です。追加配付はしません。
4. 試験開始の合図の後、問題冊子を確認してください。**問題冊子は、表紙、白紙、問題（1頁）**の順に綴じられています。冊子をとじているホッチキス針をはずしたり、中身を破って取ったりしてはいけません。問題冊子または解答用紙に落丁・過不足のある場合、あるいは印刷が不鮮明な場合は、手を挙げて試験監督員の指示に従ってください。
5. 問題冊子の所定欄に、受験番号及び氏名を記入してください。
6. 解答用紙の所定欄に、所属を希望するプログラム名、氏名、受験番号及び解答用紙の何枚目であるかを、解答用紙別に必ず記入してください。
7. 解答用紙1枚につき、1,000字まで記入することができます。**解答用紙3枚のうち、生活健康科学プログラムは2枚で解答**してください。指定された字数を超えないよう、注意して解答してください。
8. 問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を持ち帰ってはいけません。
9. 問題冊子は試験終了後に回収します。問題冊子に解答を記入しても採点の対象にはなりませんので、必ず解答用紙に解答を記入してください。
10. 試験時間は2時間です。試験開始から40分を経過した後は、問題冊子、解答用紙及び下書き用紙を試験監督員に提出した上で退室してもかまいません。ただし、試験終了5分前以降は退室できません。

生活健康科学プログラム
筆記試験問題（小論文試験）

あなたの研究が、日本の社会保障制度（保健・医療・介護・福祉、年金など）に、どのように貢献するか、キーワードを7つ使って、2000字以内で説明しなさい。なお、使用したキーワードには、初出のところに下線を引くこと。

○キーワード

アスリート、アルコール関連問題、暗黙知、位置情報、エイジズム、
オーバートレーニング、家族の脱制度化、環境、基本法、グリーフケア、健康生成論、
公助、国保、差別、サルコペニア、資源、視座、自殺予防、社会経済的地位、社会的包摂、
社会福祉基礎構造改革、首尾一貫感覚、障害、条約、新オレンジプラン、人権、
スティグマ、生活支援、生活習慣病、生活世界、測定、ソーシャルキャピタル、
ソーシャルメディア、ダイバーシティ、脱家族化、当事者活動、当事者参加、当事者主体、
特定健診、特定保健指導、トライアングレーション、日本型雇用システム、廃用、判別、
福祉多元主義、福祉の市場化、メタボリックシンドローム、リスク、レジリエンス、
ロコモティブシンドローム